

2022年度後期 民事判決読解特殊講義II 授業評価アンケート（2023年1月18日実施）

4

応答

42:27

完了するのにかった平均時間

アクティブ

状態

1. 学年（その他と回答した方は具体的に記入してください。）

● 法学部1年生	0
● 法学部2年生	1
● 法学部3年生	3
● 法学部4年生以上	0
● その他	0

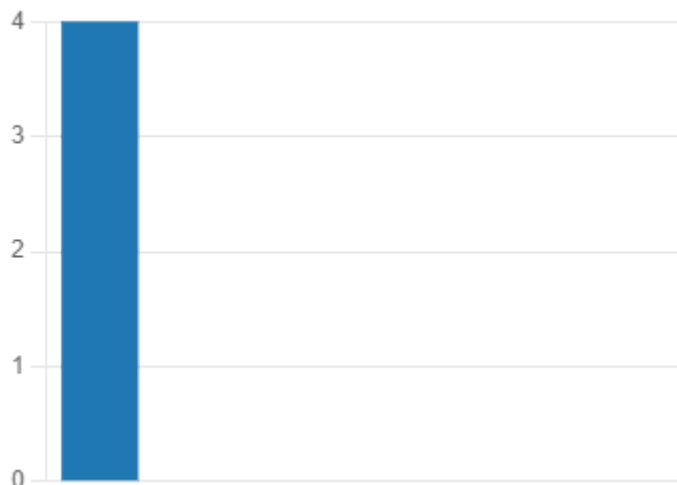
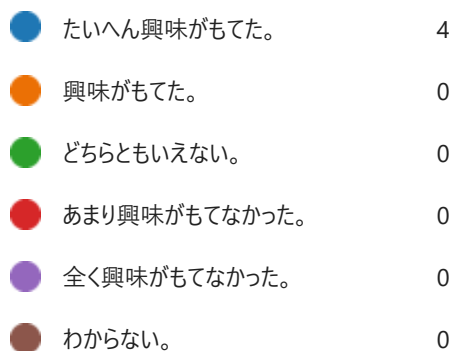


2. この授業の出席状況は？

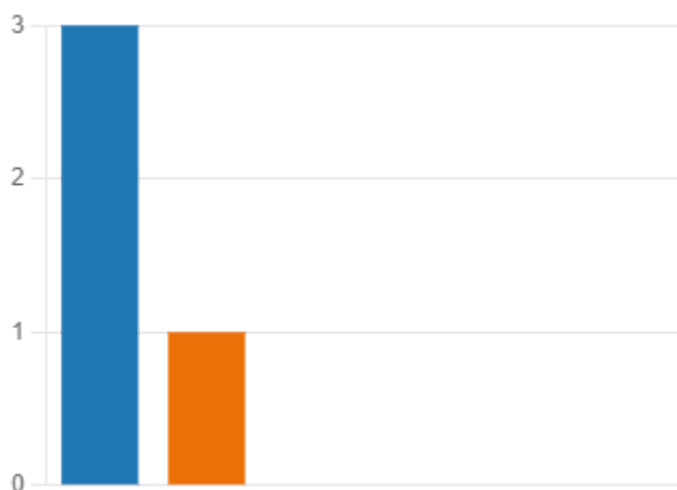
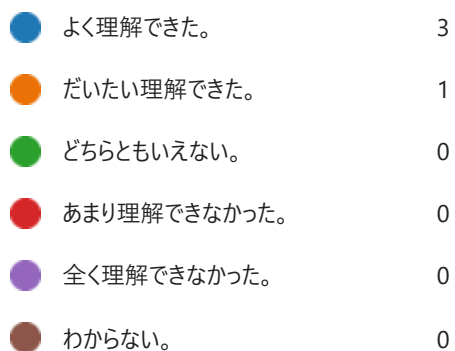
● 全て/ほとんど出席した	3
● だいたい出席した	1
● あまり出席しなかった	0
● 全く/ほとんど出席しなかった	0



3. 授業内容に興味がありましたか。



4. 授業内容は理解できましたか。

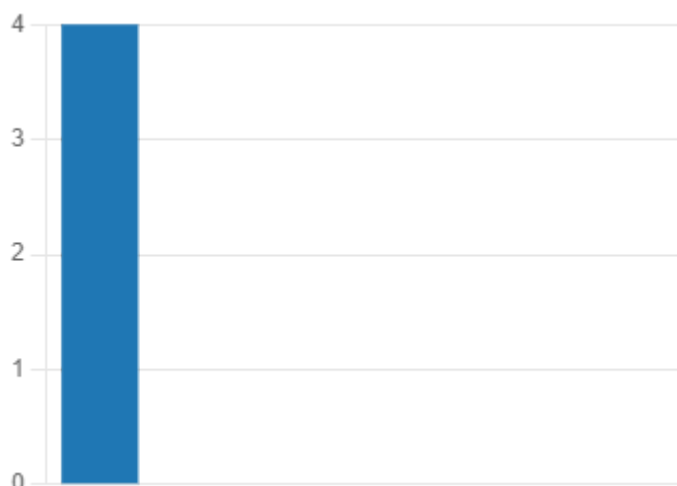


5. 上記質問において、そのように回答した理由は？

0
応答

6. 授業内容の水準は適切と思いますか。

● 適切だと思う。	4
● だいたい適切だと思う。	0
● どちらともいえない。	0
● あまり適切ではないと思う。	0
● 全く適切ではないと思う。	0
● わからない。	0

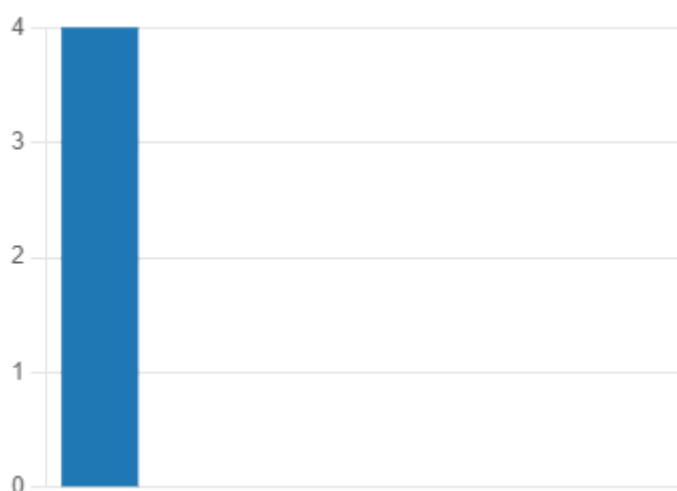


7. 上記質問において、「あまり適切ではない」「全く適切ではない」と答えた理由について、下の中から該当するものを一つ選んで、該当するものにチェック付けてください。（理由をその他と回答した方は具体的に記入してください。）

内容が高度すぎる	0
内容が簡単すぎる	0
内容に関心がもてない	0
その他	0

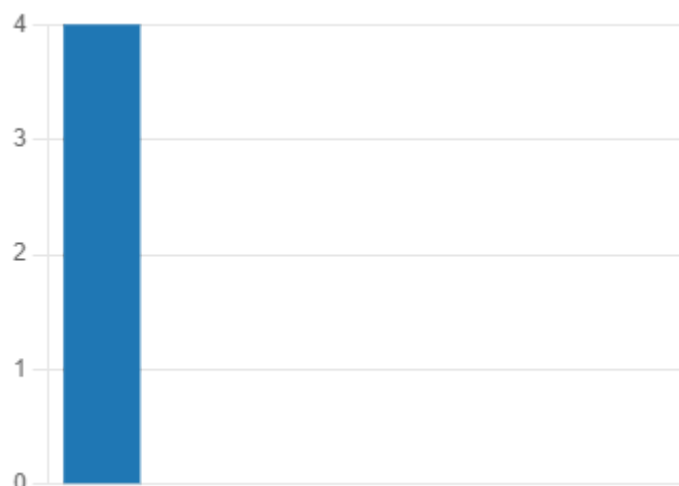
8. 教員は十分準備していると思いますか。

● よく準備している。	4
● おおむね準備している。	0
● どちらともいえない。	0
● どちらかといえば準備が足りない。	0
● 全く準備が足りない。	0
● わからない。	0



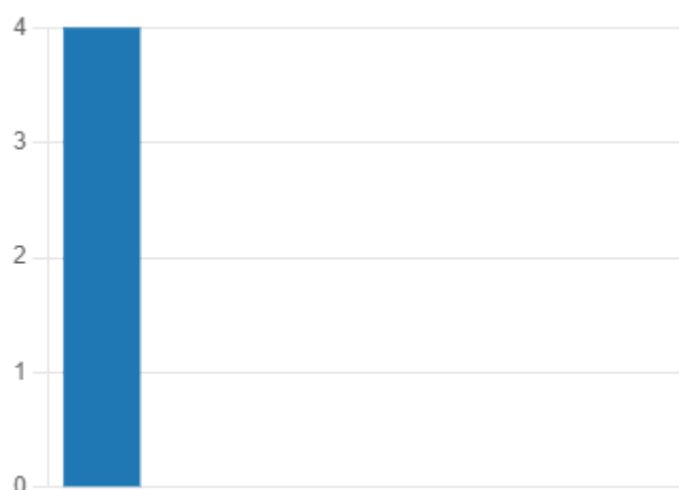
9. 教員の説明の仕方はいかがでしたか。

- たいへん分かりやすかった。 4
- 分かりやすかった。 0
- どちらともいえない。 0
- 分かりにくかった。 0
- 非常に分かりにくかった。 0
- わからない。 0



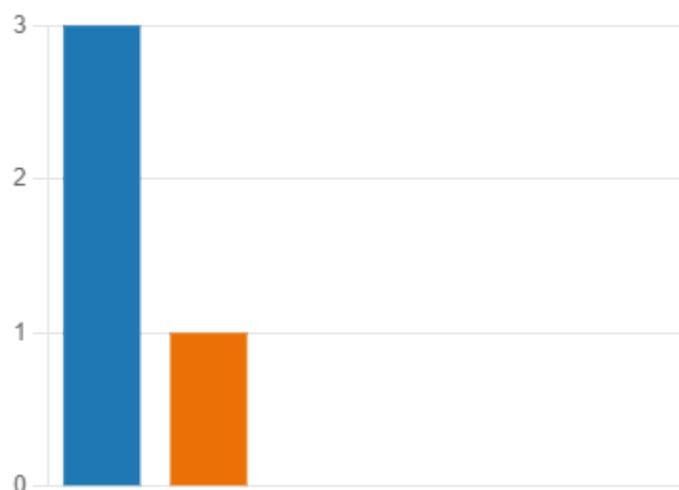
10. 教員の話は聞き取りやすかったですか。

- 聞き取りやすかった。 4
- だいたい聞き取りやすかった。 0
- どちらともいえない。 0
- やや聞き取りにくかった。 0
- 非常に聞き取りにくかった。 0
- わからない。 0



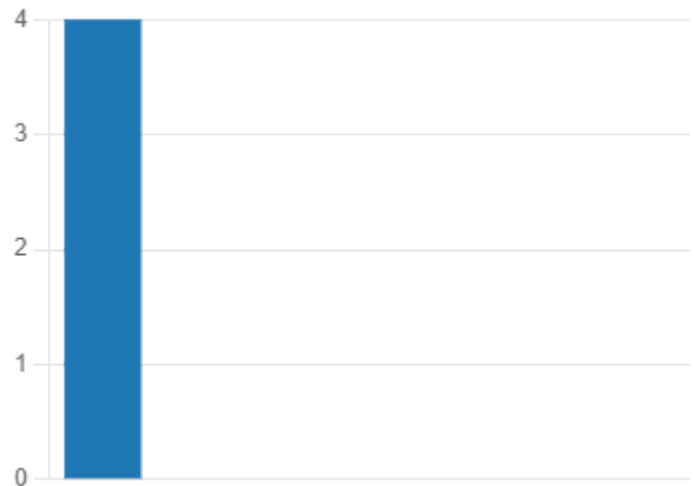
11. 板書・OHP・配布資料等の視覚的工夫は授業を理解するのに効果がありましたか。

- 効果があった。 3
- おおむね効果があった。 1
- どちらともいえない。 0
- あまり効果はなかった。 0
- 全く効果はなかった。 0
- わからない。 0



12. あなたはこの授業をどのように評価しますか。

- 大変評価できる。 4
- 評価できる。 0
- どちらともいえない。 0
- あまり評価できない。 0
- 全く評価できない。 0
- わからない。 0



13. 上記質問でそのように考える理由は何ですか。

2
応答

個別回答末尾に掲載

14. 今年度の授業はオンライン授業を実施しましたが、問題等なかったでしょうか。良かった点、悪かった点など意見・感想等があれば、自由に記入してください。

1
応答

個別回答末尾に掲載

15. 自由記述

1
応答

個別回答末尾に掲載

13. 上記質問でそのように考える理由は何ですか。

今まで受けた講義の中で先生の説明が一番丁寧で、とても理解しやすかった。授業内容はとても濃く、判例を毎回扱うことで身になる。

先生が判例について細かく噛み砕いて教えてくださるため、理解しやすかったです。

14. 今年度の授業はオンライン授業を実施しましたが、問題等なかったでしょうか。良かった点、悪かった点など意見・感想等があれば、自由に記入してください。

特に問題ない。

15. 自由記述

この講義を受けてよかったです。

学生による授業評価に対する担当教員の所見

この授業にはじめて参加する学生については、学年を問わず、法律のもっとも初歩的な基本である「要件事実」についての知識が不足し、また、法律を学ぶために必須である「判決書において整理された当事者の主張および認否を漏らさず読み込む」習慣が身につけていないことが観察された。

幸いにも、すべての学生が、きわめて迅速に、要件事実を認識し、また、判決書をディテールにわたるまで読むことができるようになった。このことは、学生諸君が毎週準備したリポート（要件事実整理シート）からも、明らかである。